



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2019
6

Bulletin
2019.6.1発行
第33巻第12号通巻402号

主 題
国際会長 私たちは変えられる “Yes we can change”
アジア会長 アクション “Action”
西日本区理事 未来に残すべきものを守り育てる
“Let's protect and cultivate what should be passed on to the Future”
京都部部长 永遠の絆 “Will the circle be unbroken”

聖 句
現在の苦しみは、将来わたしたちに現されるはずの栄光に比べると、取るに足りないといわたしは思います。
ローマの信徒への手紙 8章18節



「出会う・つながりあわせる・よくしていく」 第33期を振り返って

第33代会長 宇高 史昭

前期から今期と2年続けて厚顔無恥である私のわがままで会長を務めさせて頂きましたが、ワイズメンズクラブのことをよくわかっていない私をメンバーの皆様のお支え、協力のお陰をもちまして、期末を迎えることができましたこと、心から感謝申し上げます。と申しても、私にとって今期とても残念だったのは、若い新人メンバーの退会でした。いっしょに活動する機会も話す時間も取れず、新入会のメンバーとすれ違いに終わってしまったことだけが残り、退会メンバーに申し訳ないという気持ちと共にスポンサーをはじめクラブメンバーの皆様にご迷惑をかけてしまったことが、今でも心に引っかかっています。何もできなかったクラブ史上最低の非力な会長だったと自責の念にずっと駆られています。歴代の会長はどうされたのでしょうか、勉強できなかったことも残念です。

前期の西日本区次期会長主査研修会で退会者を出さないクラブ運営が大切であることを先輩諸氏から学び、とても印象に残りました。新しいメンバーの獲得、入会勧誘は大変だと他クラブの会長からも聞かされましたから余計に肝に銘じました。クラブ内のメンバーの結束を何より大切にすること。みんな忙しい中でも、集まって、顔を合わせて、いっしょに楽しむことをし続けられるクラブであるように考えてきたつもりでしたが、空回りし、レッドカードを今期はもらってしまいました。この場を借りてお詫びいたします。

私は今期「出会う・つながりあわせる・よくしていく～Encounter ,Connect and Go well～」を主題に掲げました。YMCAのブランディングスローガン「みつかる つながる よくなる～Encounter Connect Transform」をヒントにしました。ワイズメンズクラブは、YMCA・ユースサービスと地域奉仕が活動の両輪にあると考え、私はプリンスクラブでは、YMCAより能動的に活動したいと思い、Go wellを意識しました。

ワイズ経験3年で引き受けた会長職でしたが、会長を務めたこの2年、クラブの外に目を向ける機会を頂き、見るもの、やること、全て初めてづくしでした。今でもですが、先が読めず、周りのことに気づけなかったこと、抜けていたこと(知らなかったこと)だらけです。今となっては通り過ぎた経験ですが、とても新鮮な気持ちで、多くの出会いを得ました。IBCではハワイのウエストオアフクラブのメンバーとの交流、今年が一番お世話になったBob Kuwaharaさんとの悲しい別れもありましたが、また、東京サンライズクラブ、東広島クラブのメンバーとのDBCの交流など一歩近づいた他クラブとの人の心が通った交わりでつながっているという連帯感を実感しました。

<つづく>

会長主題

**出会う
つながりあわせる
よくしていく**

会長 宇高 史昭
副会長 三村 良行
澤田 哲平
書記 飯尾 豊
会計 田中 邦昭
渉外会長 宇高真知子

強調月間

評価・計画

6月 例会案内

5日(水) 通常例会
設立35周年記念を如何にして迎えるかを、検討する例会。
29日(土) 引継例会
チャリティーランの代替えで、11:30鴨川公園に集合して移動。豚しゃぶ「寅太郎」で昼食例会を開催します。

例会出席

5月第一	13名
5月第二	10名
在籍者数	16名
メーキャップ	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	25,500円

ファンド

	0円
累計	406,062円

ニコニコ

5月第一例会	3,000円
5月第二例会	0円
累計	40,000円

<つづき>

今期は、地域奉仕事業に足跡を残せたと思います。前期西日本区メネット事業国内プロジェクト支援事業に採択されたDV等から子供たちを守っていく子どもシェルター活動を続けられているNPO法人子どもセンターののさんの安保理事長をお迎えして、CSアワーを通じてクラブ有志のメンバーによる「ののさんチャリティゴルフ」の開催などクラブの支援活動継続の意義を学びました。また、長年クラブから支援金寄付を続けている公益財団法人関西盲導犬協会のスタッフと盲導犬を今期のワイズデーの会場にお招きしての盲導犬デモやグッズ販売の協力、また例会で昨年新装オープンした訓練センターを見学させていただき、支援先との交流の機会を持つことができました。社会的弱者に寄り添い、「よくしていく」支援を継続していくことは、一人ではできません。ワイズメンズクラブのような組織があって、力を合わせてはじめて活動を続けることができると思います。

5月に入り、ただそこに居合わせただけの幼い子供たちの多くの命が失われるという悲しい事件が頻発しました。将来を担ってくれるはずの子供たちが、大人の不注意や身勝手な気持ちで、犠牲になってしまったこと、また事件に遭ったことで心に深い傷を負わせてしまったことに、私は子供たちを守る大人の責任の重さを改めて思い直しました。微力かもしれませんが、子供たちを守り、育むことを大切にしているプリンスクラブの活動をこれからも大事にしていきたいと思えます。

今期、目に見える形で「よくしていく」ことは何もできなかつたと思えますが、地域奉仕事業などクラブ創立35周年に向け新しいことを始めよう、クラブを盛り上げていこうという気運がクラブメンバー内に生まれ、来期へバトンタッチできることは、私にとってこれからの楽しみの一つとなりました。

最後になりましたが、2年間クラブの皆様のご協力、ご支援ありがとうございました。この2期の経験を糧にして、プリンスクラブの活動を一緒に続けることの楽しさをさらに深められるように、引き続き尽力したいと思います。よろしくお願ひいたします。

5月第一例会

2019/5/8

澤田 哲平

本日の例会にて、改めて次々期会長を拝命いたしました澤田です。次期会長のお断りについて、突然の申し出にも関わらず温かく対応してくださったプリンスクラブの皆さん、また準備期間が非常に短い中、次期会長職を快くお引き受けしてくださった小野ワイズには本当に感謝しております。ありがとうございます。

仕事は相変わらず忙しいですが、プライベートの方はだいぶ落ち着いてきましたので、次々期に向けてさあ気合十分という感じです。

さてさて本題ですが、5月第一例会はプリンスクラブ35周年記念に向けてのキックオフミーティングとなります。

記念行事を行う、何かものを残す、メンバーで何かを行う… いろいろと考えられますが、皆さんの意見を聞いていると、周年記念というのは様々な「機会」を与えてくれるものだと感じました。

同じクラブのメンバーであっても、ベテランと入会してからそれ程時間が経っていないメンバーでは、プリンスクラブへの理解や想いはきっと違うでしょうし、何かに向けてメンバー一丸で取り組むというのは、より団結を深めるにあたりとても良い機会だと思います。

また他クラブに対しても、これからの良好な信頼関係を築く絶好の機会として、そしてクラブに新しいメンバーを迎えて35周年を迎えたいという気持ちもメンバー増強への機会、そしてクラブ自体のモチベーションアップにも繋がります。ということで、クラブ内の一致団結・他クラブとの関係性・新メンバーの増強、この3つが周年記念のテーマになるのかなと個人的には感じました。

クラブの歩みはまだまだ続いていくものだと思いますが、35周年記念は大変だったけど楽しかったね、なんて将来思い出せる印象的な事業ができれば最高ですね。



今年のチャリティランは、今までとは大きく違っていました。なんとといっても、各ワイズメンズクラブによる屋台が無くなった事です。その事に加えて、昨年が空いてしまった事で、盛り上がりには欠けたものになってしまっていました。

今までは、僕はスタッフの一員として、朝の6時には現場に来て、色々活動していました。が、今年は一参加者として参加させてもらいました。今回僕が参加したのは、コスチュームランという種目で、1チーム5名でグループをつくり約1.7kmを歩くという種目です。

「ピンクシャツデー」というチームで、ピンクのシャツを着て、「No more いじめ」と「ピンクのシャツを着て、いじめをなくそう」というプラカードをつくり、時折みんなで声を出して、アピールしながら歩きました。

僕達夫婦と、娘夫婦と子供達、森さん、飯尾さん、と一緒に参加してくれました。小学校2年の孫も大きな声で、いじめをなくそう。そう叫んで歩いてくれました。盛り上がりには欠けたチャリティランではありましたが、家族一緒に参加できた事や僕の声掛けに答えて一緒に参加してくれた仲間感謝したいと思います。

今回のチャリティランでは、突然の突風にテントがひっくりかえるというハプニングもありましたが、けが人も出ずホッとしました。多くの問題を抱えて、次年度に向けて、色々と考えさせられる大会でした。

15年前に、宇高さん達と一緒に、京都の地にチャリティランを始めようと、頑張って活動した事が、ついこの前のように思えて、少し複雑な気持ちになりました。スタッフとして活動されたメンバーの方々に感謝したいと思います。



今期ブリテン委員長を引き受けての結果

ブリテン委員長 西村 博



今期は、今までとは違う環境の中での委員長をお受けしてのスタートでした。何故ならば、やっと大腸がんの病も少し癒えたのに両眼とも緑内障にかかってしまい特に右目は、眼圧が危険な高さ因みに38普通は、12位の値だそうです。これぞまさしく、手探りのスタートです。

宇高会長の今期ブリテンに委員会をお願いすることの一番は、是が非でもワイズメンズクラブ以外の方々にいろんなご意見我がクラブのブリテンに寄稿していただくように働きかけて下さいとの事です。当初は、どのような方にお声がけすればいいのか苦慮しましたが、自分のお付き合いの中での選択肢しかないのが現実です。

先ず、最初11月号のブリテンに京都市教育長在田正秀様に【京都市教育長にお聞きしました】のお題でブリテンに投稿をして頂きました。その中で在田教育長様は、貧困をなくし、すべての人に質の高い教育を京都市としては、目指していますとのことでした。

4月号のブリテンには、京都雅ゾンタクラブの澤井様をお願いしました。澤井様は、ゾンタクラブのほかに保護司としてもいろんなところでご活躍されております。その立場でのお話しをご寄稿していただきました。その他各月多くのワイズメンの方々には、ほんとに一年間協力いただきまして有難うございました感謝いたします。

1. サマーキャンプ・サマープログラム受付
 今年も夏休み中の子ども達のためのキャンプとスイミング・体操のサマープログラムを実施します。
 会員の方のお申込期間は以下の通りです。ぜひご参加ください。

お申込み期間: (Web)6月4日(火)～
 (電話)6月11日(火)午前10時～
 お申込み先: 京都YMCAウエルネスセンター
 (Web)<https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index> (Tel) 075-255-4709



2. 2019年度会員協議会
 公益財団法人京都YMCA会員協議会を開催いたします。京都YMCA2018年度活動のふりかえり、2019年度の活動に知り、YMCA運動を広げていくための場です。詳細は後日ご案内いたします。ワイズメンズクラブ一年間の奉仕感謝のプログラムもございます。ご予約ください

日 時: 6月28日(金) 午後7時～(予定)
 場 所: 京都YMCA三条本館 地階マナホール

3. ワイズメンズクラブ京都部メンバー専用メールアドレス (三条本館部屋予約など)
 ワイズメンズクラブ京都部メンバーが、三条本館部屋予約、Y M C A 関係の質問問合せ用として、ご利用ください。メールアドレス ys@kyotoymca.org 部屋の予約は原則1ヶ月前までに、キャンセルの場合は分かった時点でこのメールにてお願いします。(1ヶ月を過ぎても、できる範囲で対応させていただきます。)

5月度 役員会報告

報告事項

- 次期役員研修会を6月2日18時より丸福にて開催 ¥5000
- チャリティーランの収益金¥1,453,000円 例年の様な盛り上がりに欠けた
- 蕎麦ファンド益金 ¥13,783

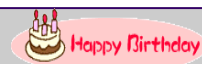
承認された事項

- CS献金未収分(古市君)をCS委員会費から拋出する
- 引継例会登録費 メン:2000円 メネット・コメント大:6000円 コメント小:3000円 ゲスト:8000円

6月 スケジュール

- 1日(土)～2日(日)
 第22回東日本区大会
 13:00 国立オリンピック記念
 青少年総合センター
- 5日(水) 第一例会
 19:00 グランドプリンスホテル
- 22日(土)～23日(日)
 第22回西日本区大会
 13:00 ウェスティン都ホテル
- 26日(水) 役員会
 19:30 京都YMCA
- 29日(土) 引継例会
 18:00 グランドプリンスホテル

6月



- 3日 田中 邦昭
 6日 榎木 徳子

編集後記